

議会だより

★議会に一言★



読谷村にボウリング場などの娯楽施設ができて欲しい!!

なかそね らいと

題字：仲宗根 来斗
(古堅中学校 3年)

第16回 村民との意見交換会より (村内各種団体)



意見交換会の内容について協議



村民の思いを村長へ
(神谷議会運営委員長 伊波議長)

令和6年度 第16回村民との意見交換会より

政策提起項目

質問 商工会が実施した「むらおこし塾」を復活させ、10年後・20年後の読谷村を見据えた人材育成を図ること。

(回答) 「むらおこし塾」の在り方については、読谷村商工会と協議のうえ、対応を検討していく。

質問 やちむんの里駐車場にトイレの増設を求める。

(回答) トイレの増設については、やちむんの里一帯の施設の利用状況を踏まえ、慎重に対応を検討。

質問 村民の健康と各種活動に直接関わることから読谷村総合福祉センターのクーラーの修繕について早期対応を求める。

(回答) 総合福祉センターのクーラー修繕につきましては、令和7年度に取り替えができるよう村社会福祉協議会と調整している。

質問 読谷村漁業協同組合設置の大型定置網について、修理・修繕等メンテナンスが可能となるよう現在の2基から3基への増設を求める。

(回答) 大型定置網の更新・導入については、事業主体となる読谷村漁業協同組合と協議のうえ対応を検討していく。

第16回 村民との意見交換会

A班 読谷村体育協会／学童軟式野球読谷支部／読谷村ソフトボール協会／読谷村サッカー協会（参加者…7名）

学童軟式野球読谷支部

- 質問 多目的広場のバックネットが老朽化により破損があり危険。修繕してほしい。
- (回答) 修繕予定である。
- 質問 バックネット裏の水はけが悪い。側溝も土が詰まって流れが悪く清掃必要。
- (回答) 修繕予定である。
- 質問 備品管理のため各学校に野球部やサッカー部が使える倉庫がほしい。
- (回答) 担当課長へ要望する。
- 質問 運動広場の倉庫に電気がないのでつけてほしい。暗くて危ない。
- (回答) 今後の運動広場の利用状況を鑑み検討する。

読谷村ソフトボール協会（運動施設における改善要望箇所）

ゆんたんざソフトボール場

- 質問 球場 男子用・女子用の簡易トイレ設置 2基を要望する。
- (回答) 財政と調整する。
- 質問 A・B 球場 台風で破損のベンチ屋根の復旧（熱中症対策） 4箇所
- (回答) 年度内で対応する。
- 質問 A・B 球場バックネット裏の屋根付きコンクリート床。2箇所の整備を求める。
- (回答) 財政と調整。
- 質問 自動販売機の設置（熱中症対策のため）
- (回答) 要望として受け止める。
- 質問 A・B 球場水たまりの補修 数箇所
- (回答) 委託業者に連絡し対応する。
- 質問 水たまり補修用砂の保管 2箇所
- (回答) 委託業者に連絡し対応する。

- 質問 塁ベース運搬や内野水たまり補修に使用する一輪車1台欲しい（現在1台あり）
- (回答) 次年度に対応する。
- 質問 B 球場駐車場側防球ネットの設置（一般、駐車場への飛球例あり）
- (回答) 財政と調整する。

読谷村多目的広場

- 質問 B 球場バックネット裏屋根の雨漏り・骨組み補修 1箇所
- *雨漏りは、傘をさすほど。屋根骨組みは錆びて破損、ケガするおそれあり
- (回答) 担当課と調整する。
- 質問 A・B 球場バックネット裏へのコンクリート床 2箇所
- (回答) 財政と調整する。
- 質問 A・B 球場 水たまりの補修 数箇所
- (回答) 委託業者へ連絡し対応する。
- 質問 水たまり補修用砂の保管 1箇所
- (回答) 委託業者へ連絡し対応する。
- 質問 雨水排水溝の土砂除去 全般
- (回答) 業者に見積もりを取る予定。
- 質問 A・B 球場 屋根付きベンチの設置 4箇所
- (回答) 計画の担当者調整する。

読谷村運動広場

- 質問 D 球場バックネット裏屋根の雨漏り補修 1箇所
- (回答) 財政と調整する。
- 質問 D 球場 水たまりの補修 数箇所
- (回答) 委託業者に連絡し対応する。
- 質問 D 球場バックネットの補修
- (回答) 業者へ見積もりする予定である
- 質問 雨水排水溝の土砂除去 全般
- (回答) 業者へ見積もり予定



質問 A・B・C・D 球場 屋根付きベンチの設置 6箇所

(回答) 今後の利用計画について担当課と調整する。

読谷村サッカー協会

質問 読谷村多目的の人工芝計画の推進を議員にお願いしたい。

(回答) 令和7年実施設計、令和10年工事完了を目指している。↓令和5年12月執行部
答弁

質問 施設予約がしづらいことがある。スムーズにできるようにしてほしい。

(回答) 現在、IT化に向けて検討中である。

A班 読谷村商工会／読谷村観光協会（参加者…7名）

読谷村商工会

質問 むらおこし塾（H3年から16年間続いた）を復活させたい。人財育成なので成果が見えにくく、すぐに成果を確認できる事業ではないが必要である。小さな成功体験はたくさんある。商工会の事業として行うには予算がかかりすぎるため、役場の事業として行なつてほしいと要望したが、実現に至っていない。

(回答) 引き続き関係団体と調整をしていきます。

質問 各種事業の対策のためにも防犯カメラを設置の増設を求める

(回答) 防犯カメラの設置目的を踏まえて課内で整理します



読谷村文化協会

質問 他市町村は協会に書記がいるので、読谷村も書記を配置してもらいたい。

(回答) 財政や担当課と調整。

質問 教えている先生は報酬があるが、役員の手当てについても検討してもらいたい。

(回答) 財政に要望する。

女性の会きらり

質問 伝統芸能をする時の衣装がなく自治会しか持っていない。読谷まつり衣装集め等、裏方の仕事の負担が大きい。衣装は村が準備してほしい。

(回答) 衣装等の要望もまつり実行委員（役場）へ訴えてほしい。「今まで通り」というわけにはいかない時代になっているので、新しい取り組み等を工夫していかないといけない。

読谷村青年団協議会

質問 読青協の告知のために村のホームページでも紹介してもらいたい。

(回答) 担当課へ要望する。

質問 エイサーまつりの費用240万、村補助50〜60万、企業協賛、各青年会の持ち出しで開催しているが、今後厳しい。補助金をあげてほしい。

(回答) 要望していく。

読谷村PTA連合会

要望 村内学校の課題について、地域自治会長の熱心な取組で改善されてきました。今後も地域の協力をお願いします。

読谷村食生活ボランティア「めちぐす」

質問 読谷の食材を使って健康づくりをしたい。

(回答) 日ごろから健康レシピを作り感謝します。更に読谷の食材を積極的に活用していきます。

A班 読谷村文化協会／女性の会きらり／読谷村青年団協議会／読谷村PTA連絡協議会／読谷村青少年健全育成協議会／読谷村子ども育成連絡協議会／読谷村食生活ボランティア「めちぐす」／読谷村交通安全友の会（参加者：11名）

B班 読谷村障がい児者を見守る父母の会みなくる（参加者…6名）

質問 社協からの（平成3年）助成金や役場からの（平成28年）の補助金が減らされた理由を聞きたい。

（回答） 一般質問（12月）

平成28年度の予算編成時に平成26年度決算において繰越額が補助額の20%を超える団体について原則3%カットとし、現在に至っている

助成金は赤い羽根共同募金や寄附金等の収入に応じて配分されている

質問 子育て世代の皆さんにも「みなくる」の存在を知り繋がりを持つて欲しい。「みなくる」のように親子で関わり、みんなで支え合える関わりをつくりたいので行政からも、「みなくる」の活動をお伝えすることができないか

（回答） 執行部へ確認する。内容に応じた対応は可能であるとのこと。まずは社協や福祉課の窓口等に相談して頂きたい



質問 社会福祉センターのスロープが危険すぎる。また、階段のところが暗く、段差や傾斜が多く障がい者に優しくない

（回答） 月例会などで確認し、必要に応じて修繕等を行なっている。施設建替えについては多角的な検討を要する事から方針は未定である。

質問 大木の旧波平商店から北側（村道大木南線）、横断歩道の白線が消えて危険である。

（回答） 現場確認のうえ、必要に応じ執行部に要望する。通常は警察を通し公安委員会で行なう場合と、通学路の場合は直接役場が対応する場合もあるので、役場窓口や自治会、議会へ相談をお願いしたい。

質問 「みなくる」の家賃補助ができないか。光熱費も高騰している。無償で活動できる場所を提供して欲しい

（回答） 執行部に要望する。家賃補助については収益事業を展開しているので、補助は出来ない。

質問 役場で知的障がい者の方の採用があるか。

（回答） 採用はないが、応募に関しての制約はない。

質問 障がい者を抱える親が亡くなった時に入所できる施設がない。そのことについて不安が大きく、受け入れ場所を考えてほしい。

（回答） 計画相談員と事前にライフプランの検討をお願いしたい。

質問 障がい者の皆さんの災害時の避難について、村はどのように考えているか。

（回答） 災害時においては、まず緊急避難所に避難を行い、そこから、福祉避難所等への案内となると承知している。

B班 民生児童委員の皆さん（参加者…6名）

※70世帯〜200世帯に1人（国の基準）

読谷村は1人あたり200世帯以上を担当している。

読中校区42名 充足率100%

古中校区36名から26名に減（2名については補充目処あり）

※民生児童委員の人手不足の問題は全国的にも同じ状況
民生児童委員の周知と、やりがいをどう伝えていくか。

充足率（約）70% 中部は80%ぐらい。なんとか90%をめざしていきたい。

また、自治会の壁がある。未加入世帯も多いので支援が難しい。

未加入の人たちも支援の枠に入っているので、つながるのが難しい。

※国としても人手不足について、課題に取り組もうとしているが、地域によっても抱えている環境や状況が違うので、どうなるかまだわからない。

（要望） 読谷村としても、もっと人材確保については本気で動いて欲しい。

※議員の質問

質問 未加入世帯との課題は。

（回答） 前はボランティアで相談者のサポートを直接支援していたが、いまは使える制度へ案内している。

質問 各施設のトイレ、障がい者トイレが整っていない。やちむんの里はせまくて危険である。誰もが使って心地良いトイレにしてほしい。

(回答) 議会で一般質問 (12月)

駐車場側は村管理だが、奥の狭いトイレは窯元の管理となり、別である。年間約7万人が訪れることから、トイレの増設を求めている。

質問 中央残波線交差点の、点字ブロックの設置場所に問題がある。

(回答) 担当課へ確認したところ、設置基準に即した設置である。周辺環境には配慮すべきである事を申し添える。

質問 シーレイク座喜味への鳳バスをもっと活用しやすいようにしてほしい。また外灯がほとんどなく道が暗くて危険。

(回答) 担当課へ確認し要望する。基礎調査を終えており、ルート編成を検討課題とする。

質問 村内全体に外灯 (防犯灯など) が少なくて暗い。

(回答) 現場確認等を行い要望していく。

質問 自治会未加入の方への、困り事等の相談は。

(回答) まずは、福祉協議会及び役場へ相談してほしい。また、議員への積極的な相談もお願いしたい。

質問 防災トイレの確保は重要なので、しっかりと対応して欲しい。

(回答) 防災備蓄用として使い捨て (ラップポン) はあるが、数量等の課題がある。

質問 災害避難時の運営についてもっと本格的に取り組むべき。(リアリティが足りない)

(回答) 一般質問 (12月)

村全体の避難訓練も重要と認識している。現在は7自治会において、自主防災会が設立されている。その他の自治会での立ち上げや、啓発に力を入れていく。

要援護者の避難は考えるべきで、訓練等を求めていくべきと考える。総合訓練の提案は過去にも一般質問などで取り上げられている。

B 班

(二社) 読谷村シルバー人材センター (参加者…3名)
読谷村老人クラブ連合会 (参加者…6名)

◎ シルバー人材センター

(会員 94名) ↓ 年度末に向け80名前後で推移し現在59名が活動

(今年で10年目！多くの村民に理解や協力を行ってもらう必要がある。会員もどんどん増やしていきたい。) 高齢の方が退職しても元気に健康で働いていけるような、そういう活動拠点の場にしたい。今後とも村民への周知徹底を行っていきたい。

※要望としては、公共施設のバリアフリー化 (段差解消等) を積極的に進めてもらいたい。そして、一番の課題は会員を増やすことである！

◎ 読谷村老人クラブ連合会

質問 意見交換会の流れについて質問。議会で聞くだけで終わるなら無駄じゃないか？意見交換をした後どうなるのか。

(回答) 意見を承り全員協議会で確認後、政策提起を提出したり、各々の議員が一般質問で取り上げたりして、村民の声を実現できるように努めている。

質問 社会福祉センターのクーラーが壊れて久しいが復旧の目処は、特に夏場のサークル活動へ支障がある。

(回答) 復旧に向け、内部や役場担当課とも調整していきたい (社協)

議会としても早急な対応を求めるものである。

質問 老人福祉センターの利活用の効率化について (葬儀等により午後の活動制約がある)

(回答) 一般質問 (12月定例)

村内に葬儀場がなく、村外で葬儀を行なっていたことから、センターの建設を機会に、整備し平成13年に開館している。告別式場の整備で利便性が向上した。

※次年度 (令和7年度) 補助金増額の達成 (64万5千円) は規模の小さな単位クラブへの追加補助により、活性化につながるものである。

高齢者の福祉計画について、介護保険も27億円出ているので、これをおさえるために、それぞれの立場で何ができるのか、もっと実践的な動きとし村が交通整理すべきでは。また、地域の活性化をどうやっていくのかも考えていってほしい。



C班 読谷村漁業協同組合（参加者：3名）

組合長より現状説明

- 1 今年1月に「デイスカバリー農村漁村の誇り」ということで、沖縄総合事務局より、移動販売車などの地域密着・貢献ということで表彰された。
- 2 移動販売車は各自治会等へも根付き、実績として令和5年度の売り上げが、約806万円。令和6年度は9月までに415万円を上げた。
- 3 役場より、年間170万円の補助があり、組合全体の活性化のために利活用している。
- 4 長浜海岸のアーサ用鉄筋については、景観上から10月に部を除き抜き取りを行った。
- 5 個人事業主が多く、担い手や新規採用者が不足している。募集しているが、来てくれない。今後は、沖縄市や嘉手納町と連携して体験等を検討していく。
- 6 塩害がひどく、船の修理等を使うウインチが痛みやすい。クレーンやフォークリフトも同様である。また、月1回使用する定置網の洗浄機も故障しがちで、1回の修繕につき50～60万円かかる。
- 7 大型のクレーンも修理に400万円要したが、昨年、村に半額補助をもらった。

質問 12年前導入の大型定置網も経年劣化の上、大型魚類等（サメ・くじら・カメ）が入った影響により破れ、空いた穴の修理が大変である。現在、網は2基なので3基あれば業者へのメンテナンスが可能となり、延命措置ができるので、防衛予算を活用してもらいたい。網は、当時で約1億2千万円であった。

（回答） 更新については、今後読谷村漁業組合と調整しながら対応する。

質問 軍港移設に伴う潮流の変化による汚濁で、漁に影響があるのだが、管轄外ということで、説明会が行われていない。防衛の方へは、意見書として提出をした。

（回答） 潮流や漁獲高、海水汚染等については、読谷村漁業組合と協議の上沖縄防衛局に対して確認を行う。

質問 温暖化の影響によるものなのか、年々漁場が遠くなり、燃料の高騰や漁船の大型化により漁港が狭隘化。※本部町では、4億円（一括交付金）をかけて港内改修。

（回答） 漁港を管理する沖縄県や読谷村漁業協同組合と「調整する必要があるので意見交換会を行っていく」。

質問 冷凍施設は5年になるが、台風時の長時間停電における対策として、自家発電機を考慮願いたい。

（回答） 要望として受け止める。

※議員の質問

質問 温暖化も関連して、台風や豪雨等によつての漁獲高への影響はあるか。

（回答） 他県では、5～8年で漁場が移動し変化がある。本村においては40年程変わることなく獲れた。例年120～150トンの水揚げがあり、漁獲高は4500～5000万円だった。しかし、令和元年ぐらいから下がり始め、最近では以前の半分程度の水揚げとなり、4000万円を切る状況である。また、以前の魚種が取れなくなっている。今後は、栽培漁業や陸上養殖も考えたいが、水温の件が課題となるだろう。

質問 組合員は何か名か。

（回答） 正組合員43名、準組合員100名

質問 食堂の状況は。

（回答） 月に1000万～1200万円程の売り上げ。

質問 観光収入は。

（回答） 令和5年度は330万円、令和6年度は上半期で320万円。

C班 読谷山花織事業協同組合（参加者：3名）

質問 台風による雨漏りや各工房のクーラー修繕に費用を要した。理事等の役員も本来は織子であるので、指定管理については、戸惑いもある。

委員より…施設利用に大きな影響が生じているかをふまえ、適宜対応対応する。指定管理については、必要に応じて説明を行う。

※議員の質問

質問 草木染の原料のストックについてはどうか。

（回答） 各自で染めているので、染料は各自で確保。ただし、手に入らないのは購入、あるいは、提供。



質問 後継者育成についてはどうか。

(回答) 20年前前は多くの応募者があり、40歳以下の年齢制限もあった。現在は、集まらないため年齢制限はないが、加齢による視力低下の影響がある。また、全部の工程を二人するため、織りに入るまでの準備が大変で、織り上げても、検査に合格しなければならぬ。

質問 需要と供給についてはどうか。

(回答) 帯、着尺は問屋から沢山の注文が入っており、在庫のない状況。

質問 県外での催し物は。

(回答) 県の主催で「ふれあい広場」というのを年一回、銀座で行っている。また、問屋から呼ばれての実演もある。

質問 組合員の数と当面の課題は。

(回答) 104人。県内各地の理事が集まり、情報交換を行っている。若い織子が子育てしながら対応していくために、奨学金、助成金制度の必要性。

C班 読谷村さとうきび生産組合／読谷村養豚組合／読谷村若畑人の会／中部地区和牛改良組合 読谷支部（参加者…6名）

1『読谷村さとうきび生産組合』より現状説明

(1) 農家の高齢化が進み、耕作面積が減り耕作放棄地が出てきている。

(2) 最近、役場職員の巡回が少ない。議会でのような意見交換会の場がほしい。

(3) ゴミの不法投棄があるので、監視カメラの設置要望したのだが。

(4) GPS等のスマート農業化のために、基地局を願いたい。

委員より…(1)～(4)は要望として受け止める。

※議員の質問

質問 スマート農業に移行すれば、農地の管理もしやすくなるのか。

(回答) 少ない人手ですむ。



2『読谷村養豚組合』より現状説明

(1) 担い手がいない状況で、施設が劣化、老朽化している。

(2) 残飯での飼育の豚は安い。出荷前に配合飼料で工夫したりしている。

質問 臭い(悪臭)に対するクリームは、役場に対応してもらっているが、直接養豚農家へあった場合には、どうすればいいのか。

(回答) 悪臭は、ゼロにはならないだろうが、補助金による設備の必要性はあると思う。

※議員の質問

質問 残飯飼育の豚が安いのはなぜか。

(回答) 残飯の材質に安定性がないため、肉質にムラがある。配合飼料が良いのだが、餌の高騰がある。

質問 豚コレラの影響は。

(回答) ない。ワクチンの完全接種。ワクチン代は、村からの半額補助がある。

3『読谷村若畑人の会』より現状説明

(1) 担い手は少なくなり、農地が空いていくことへ、人農地プランとして、国からは方向性を示してもらいたいとのことだが、村としてのビジョンがほしい。また、村は点在している農地等について、集約化への方向性を出してもらいたい。

(回答) 農業振興地域内の施設用地を座喜味、高志保、渡具知等に集約化に取り組んでいる。今後、畜産業の増加等に応じ、集約化を行う箇所を検討する。

(2) 農家周辺の観光施設を利用する観光客などに、立ち寄ってくれるような道の駅的な直売店はできないだろうか。

(回答) 要望として受け止める。

4『中部地区和牛改良組合 読谷支部』より現状説明

(1) 牛の価格が大きく下落している。補助金があっても足りない。

(2) 牛を大きく飼育するために、良質の牧草を植えるも、機械化への投資が厳しく、青草時に一気に刈れないため、好機を逸してしまう。また、伸びすぎて種が吹き上がると近隣から苦情がある。

(3) 種付けから出荷までは2年かかるので、もし途中で死んでしまったら収入はない。



(4) 獣医の夜間診療ができなくなる可能性がある。もしも難産の場合には、自らが対応できるようにと、講習会が予定されているが不安。
(5) 堆肥については、野菜農家と循環型で。
(6) 耕作放棄地をなくしたいというのであれば、雑木等の伐採は村でやってもうえれば借りやすくなる。
(回答) 要望として受け止める。



班 分	A 班	B 班	C 班
ゴシックは班長	山 内 政 徳	松 田 昌 邦	比 嘉 幸 雄
班 編 成	江 田 守 恭	城 間 真 弓	當 間 那 覇 史
	上 地 利 枝 子	仲 眞 朝 雄	與 那 覇 沙 姫
	國 吉 雅 和	平 良 勝 志	山 城 正 輝
	大 城 友 誼	岸 本 大 二 郎	伊 佐 眞 武
11月 8 日(金)	文化センター講座室B 19:00～20:30 体育協会・学童野球・ソフト・サッカー・ラグビー		
11月11日(月)		みなくる 19:00～20:30 読谷村障がい児者を守る父母の会	
11月12日(火)	全員協議会室 10:00～11:30 商工会・観光協会		読谷村漁業協同組合14:00～15:30 漁業協同組合
11月13日(水)		文化センター講座室B 14:00～15:30 民生委員児童委員協議会連合会	
11月14日(木)	文化センター講座室B 19:00～20:30 文化協会・女性の会さらし・青年団協議会・PTA・ 青少年健全育成・子ども会・食生活ボランティア・ 交通安全友の会	文化センター講座室B 14:00～15:30 老人クラブ連合会・シルバー人材センター	読谷山花織 14:00～15:30 読谷山花織事業協同組合
11月15日(金)			全員協議会室 14:00～15:30 和牛改良組合・養豚組合・若畑人の会・さとうきび生産組合